

広報官
松下麻理の

そこが
知りたい!

知りたい!

社会の課題を解決する仕事 ソーシャルビジネス

私たちが暮らす社会の中には「高齢者の介護や見守り」「地域の商店街の活性化」「子育て支援」など、数多くの解決すべき課題があります。これらの課題を市民自らが「仕事」として解決しようとする取り組みがソーシャルビジネスです。市はすでに事業を行なっている人や、これから始める人を応援しています。

今回取材したのはこちら



●市民協働推進課
(協働と参画のプラットホーム)

ソーシャルビジネスとは?

❖ ソーシャルビジネスはなぜ必要?

地域社会や家族とのつながりが希薄になり、「共に助け合う」ことが昔よりも減っています。そのような社会の中のさまざまな課題を解決するためのビジネスモデルを、地域で暮らす人や、その課題を良く知る人が作ることによって、長く継続できる事業が生まれる可能性が高まります。そうして生まれた事業は新たな雇用を生み出し、地域の活性化につながることも期待できます。

❖ 市はどんな応援をしている?

【KOBESOEシャルビジネスマーク認証】

今後成長が期待される「スタートアップ事業」と、安定的に取り組まれている「モデル事業」を認証しています。

【ソーシャルビジネス推進助成】

これから起業する、または起業後間もない事業などに、必要となる経費の一部を助成しています。

【セミナーの開催やパンフレットの発行】

ソーシャルビジネスをテーマに年に2~3回のセミナーを開催。また、各支援機関(産業振興財団など)の支援策を紹介するパンフレットを発行しています。



❖ ソーシャルビジネスの広がりのために

KOBESOEシャルビジネスマーク認証団体の皆さんなどと一緒に神戸のソーシャルビジネスを広げていきたいと思っています。何だか難しく思われるかもしれませんが、「少し工夫をすること」で新たなソーシャルビジネスが生まれることもあります。各支援機関をご紹介しますので、お気軽にご相談ください。

市民協働推進課
係長 島村 恭平



25年度KOBESOEシャルビジネスマーク
スタートアップ事業に認証

「赤ちゃん先生プロジェクト」

❖ 赤ちゃんが「先生」のふれあいクラス

生後間もない赤ちゃんがママやインストラクターと一緒に学校や高齢者施設などを訪れ、定期的・継続的なふれあいのプログラムを提供します。赤ちゃんに接することによって、命の偉大さや、人とのつながりの大切さを体感することができます。

❖ 赤ちゃんの力

小学校では、子どもたちが1年間に5回、同じ赤ちゃんに接します。最初は接し方が分からない子ども、話しかけたり、あやしたりできるようになってきて、最終日には思いやりに満ちた手紙を書いてくれます。

❖ 「育児中」がメリットになる働き方

出産直後のお母さんに「赤ちゃんがいるからあきらめる」のではなく、「赤ちゃんがいるから働ける」場を提供しています。子どもやお年寄りから大事にされる赤ちゃんを見て、「こんな偉大な命を生み出した自分に自信が持てた」と感じるお母さんも多いのです。

NPO法人ママの働き方応援隊
兵庫学級代表
宝田 ひかりさん
赤ちゃん先生
宝田 菜月ちゃん

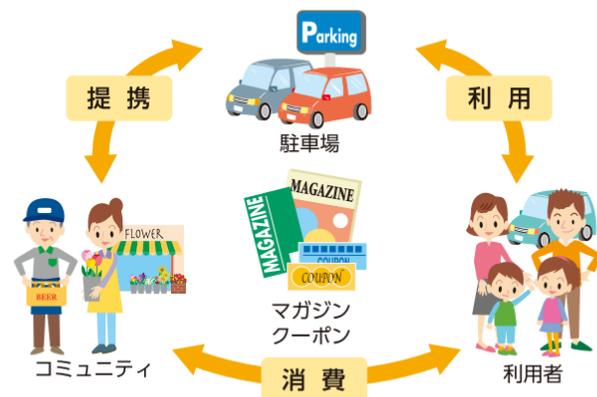


25年度KOBESOEシャルビジネスマーク
モデル事業に認証

「駐車場で地域活性化」

❖ 駐車場は地域の玄関口

トアロードや板宿周辺の有人駐車場を「コミュニティゲート」と位置付け、利用者に地域の店舗情報の提供や、地域通貨(金券)の発行を行い、地域内の店舗利用を促しています。



❖ WIN × WIN × WINの関係

駐車場を利用する人は、近くの店舗のお得な情報や地域通貨を入手することができます。提携店舗は宣伝費用をかけずに情報を告知することができ、駐車場は付加価値をつけることによって利用者増が期待できます。3者が共に得をする関係づくりを目指しています。

❖ 地域社会に必要とされる会社へ

駐車場は目的地にはなり得ません。周囲の店とのつながりを持ち、地域に人を集めることによって、必要とされる企業でありたいと思っています。

(株)イーエスプランニング駐車場事業部部長
脇田 圭さん



取材してみても

人が暮らす社会には、大なり小なり解決すべき課題が存在します。考え方を変わると、それは新しいビジネスチャンスなのかもしれません。事業者の利益だけを追求するのではなく、事業を行う人にも、地域社会にもメリットがあるようなビジネスが広がれば、もっと住みやすい街が実現する…そんな時代がすでにやってきているということを実感しました。

(広報官 松下麻理)

市民協働推進課(☎322-6491、FAX 322-6037)

広告



KOBESOE シャルビジネスマーク認証(平成24年度・モデル事業)



心の介護を目指し高齢者の「遊化三昧」を支援します
心にまかせて思うまま自由に振る舞っていただきたい…
私たちはそんな願いを「遊化三昧」という象徴的な言葉に託しています

- グループホームケアウイング六甲
- ケアウイング居宅介護支援事業所
- デイサービスケアウイング六甲
- ケアウイング訪問看護ステーション
- グループホームケアウイング弓の木
- ケアウイング訪問介護ステーション

株式会社 神戸介護ケアウイング
〒657-0027 神戸市灘区永手町1丁目1-182 ☎078-822-4865
http://www.kobe-kaigo.co.jp

付添い介護付き旅行 しゃらく旅倶楽部
旅をあきらめない
行きたい時に行きたい所へあなたの旅をお手伝いします。
NPO法人 しゃらく
〒654-0055 神戸市須磨区須磨浦通4-4-204 ☎078-735-0163
http://www.123kobe.com/



神戸市 市民参画推進局 市民協働推進課(協働と参画のプラットホーム) 住所/〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話/078-322-6491

神戸 シャルビジネス 検索